

東北中央自動車道

そうま ふうくしま

相馬福島道路

(復興支援道路)

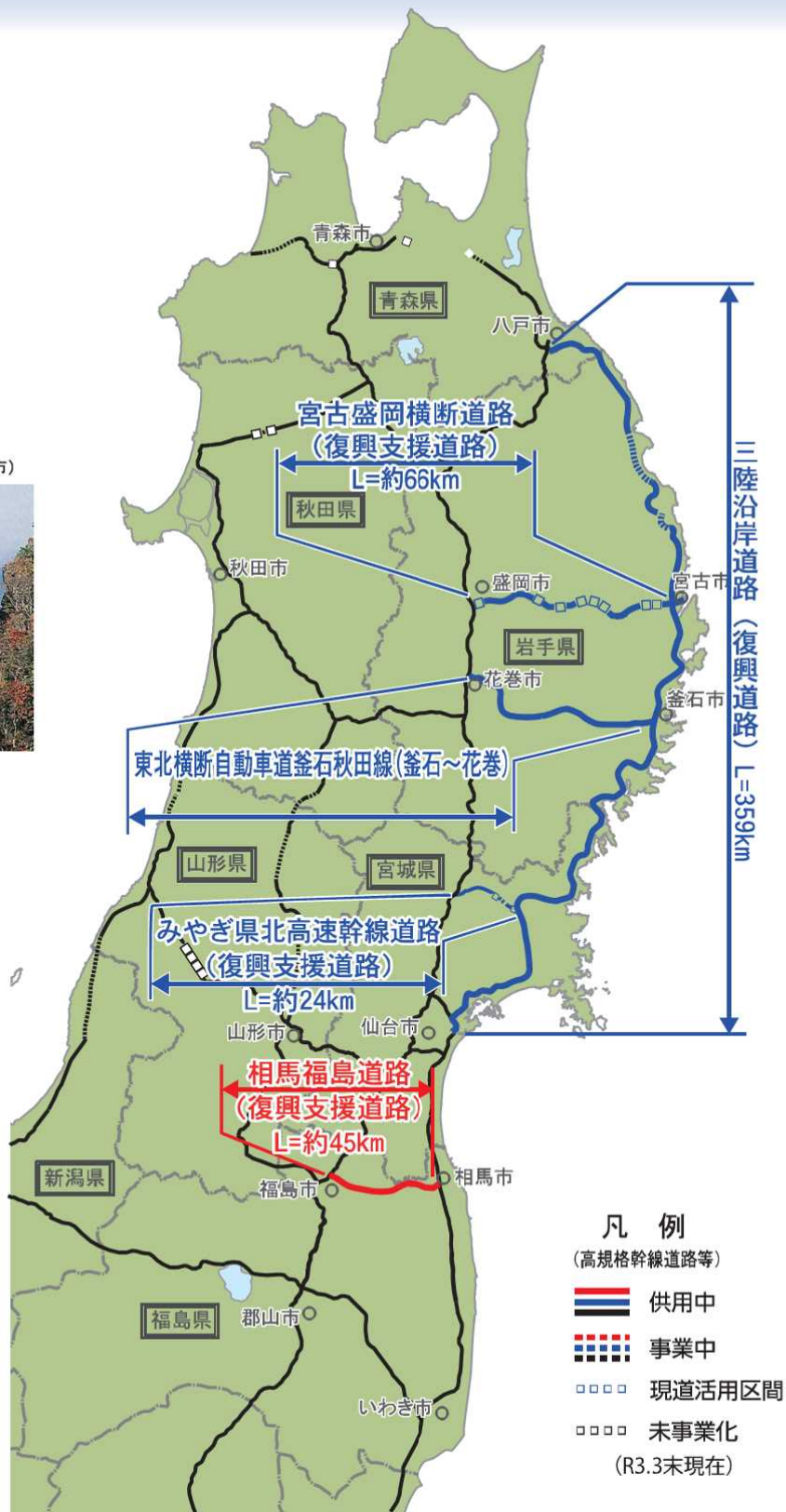
花見山(福島市)



霊山(伊達市)



松川浦(相馬市)



復興道路、復興支援道路

三陸沿岸道路(三陸縦貫自動車道、三陸北縦貫道路、八戸・久慈自動車道)が「復興道路」として、また、宮古盛岡横断道路(宮古~盛岡)、東北横断自動車道釜石秋田線(釜石~花巻)、みやぎ県北高速幹線道路、相馬福島道路が「復興支援道路」として位置づけられており、東日本大震災からの復興に向けたリーディングプロジェクトです。

全体図

■相馬福島道路

相馬福島道路は、常磐自動車道と東北自動車道を結ぶ約45kmの高規格幹線道路（自動車専用道路）であり、東日本大震災からの早期復興を図るリーディングプロジェクトとして位置づけられています。

本道路が復興支援道路として緊急整備が実施されることにより、被災地と内陸部の連携が強化され、被災地の復興を支援することから、早期完成を目指して進められています。

なお、開通後は無料で通行できます。

東北中央自動車道 相馬福島道路

東北中央自動車道(福島～米沢)L=28km

福島大笹生IC～米沢八幡家IC L=26.6km

平成29年11月4日開通

L=1.4km 平成28年9月1日開通

福島大笹生IC

福島JCT

福島西C

福島南C

福島東C

福島飯坂C

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

福島飯坂IC

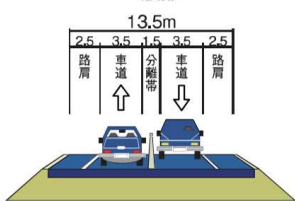
福島飯坂IC

福島飯坂IC

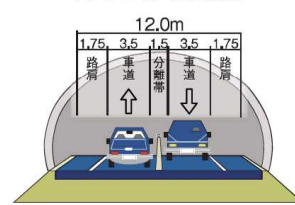
道路構造

(第1種第3級 設計速度80 km/h 自動車専用道路)

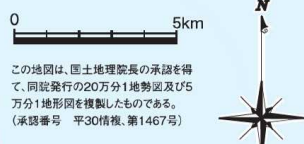
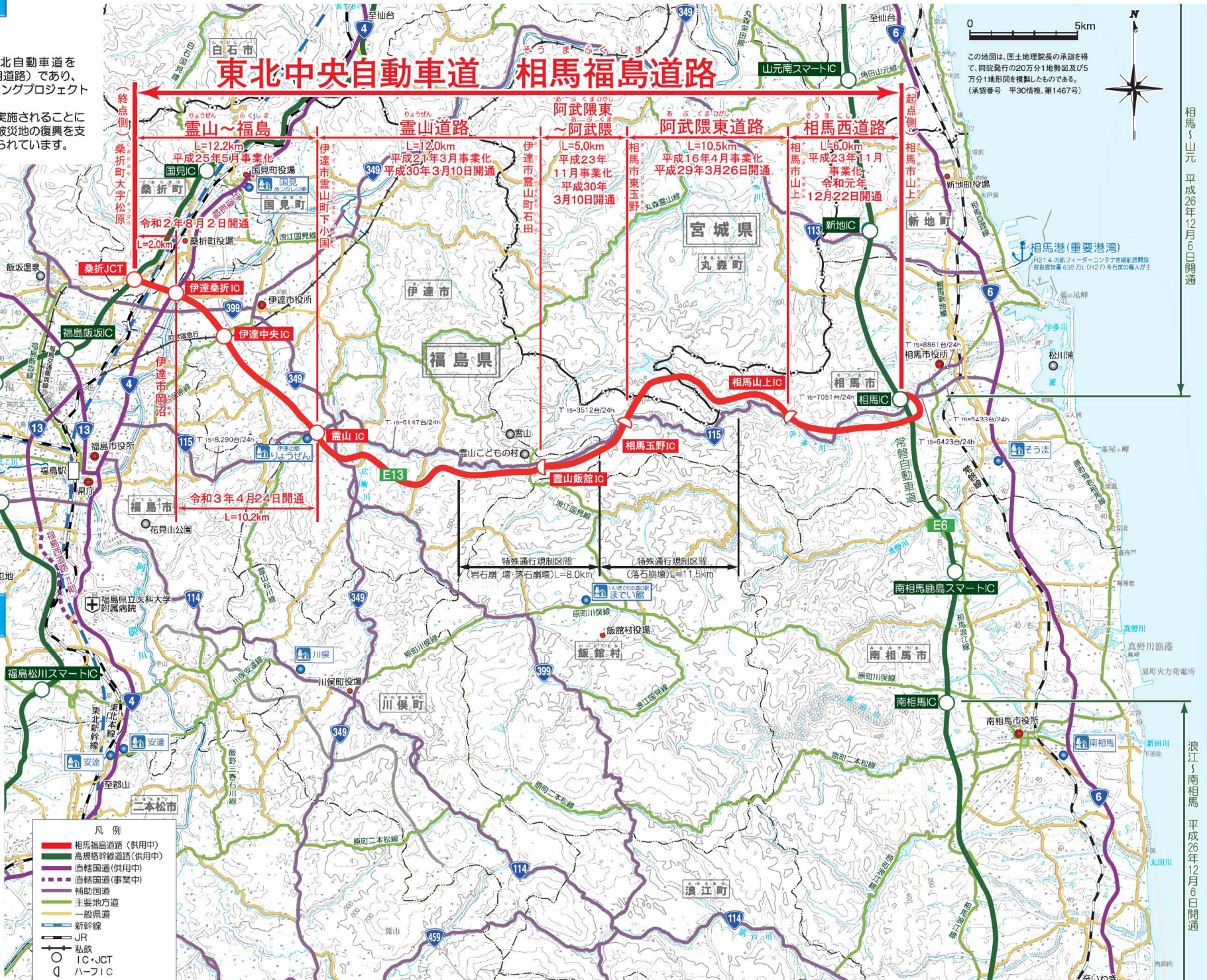
一般部



トンネル部・長大橋部



- 凡例
- 相馬福島道路(供用中)
 - 高規格幹線道路(供用中)
 - 直轄国道(供用中)
 - 直轄国道(事業中)
 - 補助国道
 - 主要地方道
 - 一般県道
 - 新幹線
 - JR
 - 私鉄
 - IC・JCT
 - パーIC

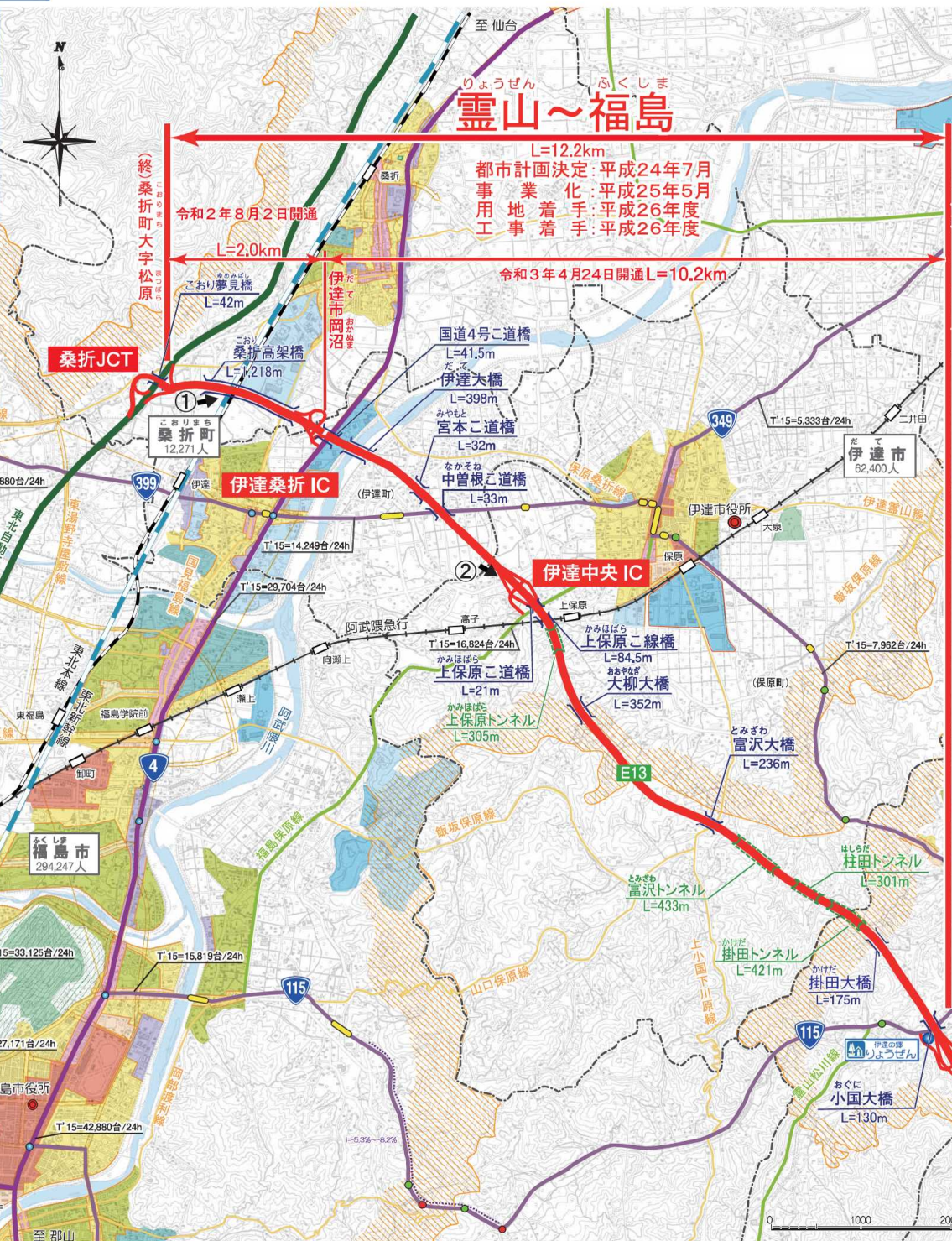


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分1地形図及び5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平30情復 第1467号)

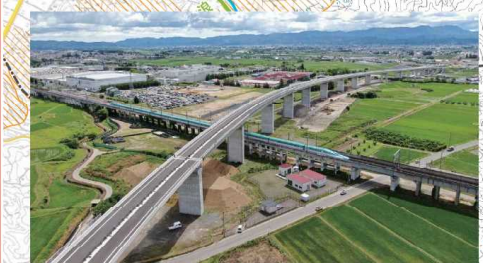
相馬山元 平成26年12月6日開通

平成27年3月1日常磐道全線開通

浪江・南相馬 平成26年12月6日開通



※人口は、平成28年10月26日公表「平成27年度国勢調査 人口等基本集計結果(岩手県・宮城県及び福島県)」
 ※交通量は平成27センサス確定値
 ※構造物延長は現在の設計段階による。



霊山道路・阿武隈東～阿武隈



① 相馬玉野IC～霊山IC 開通式



③ 月館高架橋



② 霊山IC



④ 馬館山トンネル



▲ 阿武隈東～阿武隈

凡例

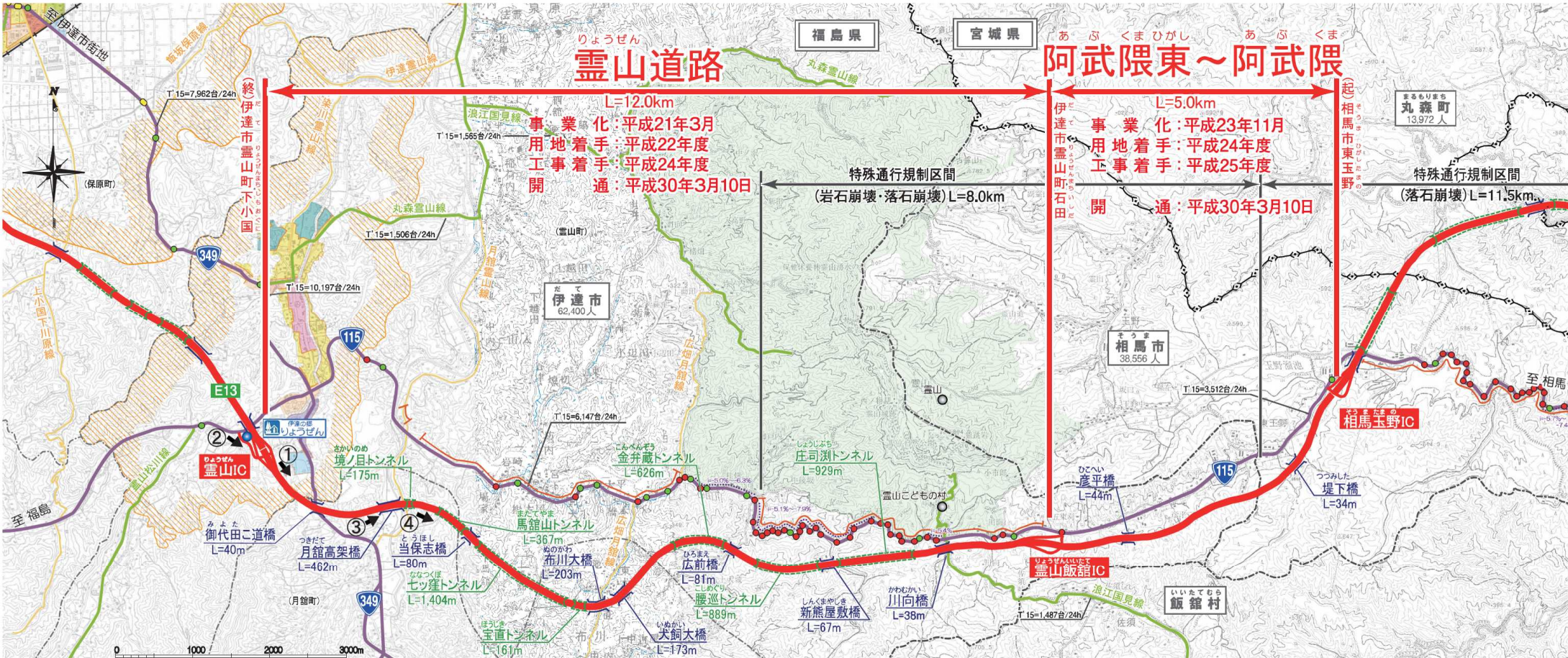
相馬福島道路(供用中)	新幹線
橋梁	JR
トンネル	私鉄
高規格幹線道路(供用中)	主要決壊箇所(H25.1公表)
直轄国道(供用中)	半径 < 100m
直轄国道(事業中)	半径 < 150m
補助国道	縦断勾配 > 5.0%
主要地方道	幅員 < 5.5m
一般県道	死傷事故率 (H19~H22) (100#/標高千口以上)

凡例(用途地域)

- 第1種低層住居専用地域
- 第2種低層住居専用地域
- 第1種中高層住居専用地域
- 第2種中高層住居専用地域
- 第1種住居地域
- 第2種住居地域
- 準住居地域
- 近隣商業地域
- 商業地域
- 準工業地域
- 工業地域
- 工業専用地域
- 公園・緑地
- 墓政地域
- 都市計画区域

※人口は、平成28年10月26日公表「平成27年度国勢調査 人口等基本集計結果(岩手県、宮城県及び福島県)」
※交通量は平成27センサス確定値

▲ 霊山道路



阿武隈東道路・相馬西道路



▲ 阿武隈東道路



阿武隈東道路開通式



阿武隈東道路 供用後



① 丸屋舗大橋



② 今田高架橋



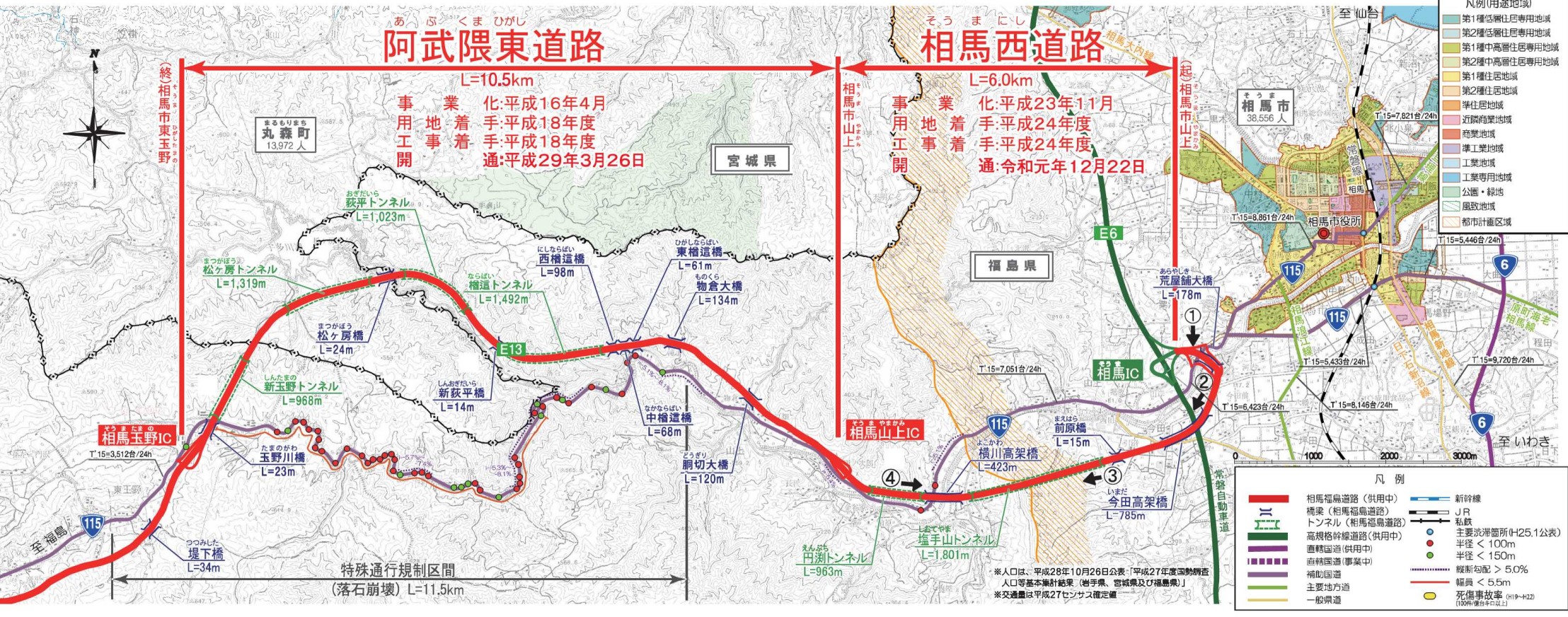
③ 塩山トンネル



④ 横川高架橋



▲ 相馬西道路



相馬福島道路の整備効果

相馬一福島を繋ぐ「命の道」東日本大震災からの力強い復興に貢献します。

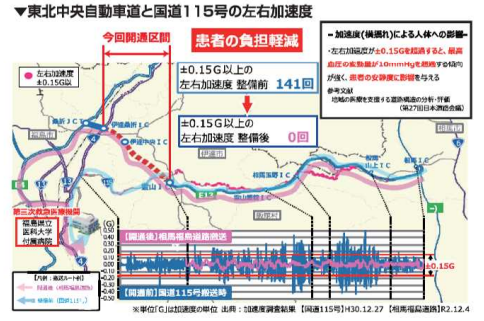
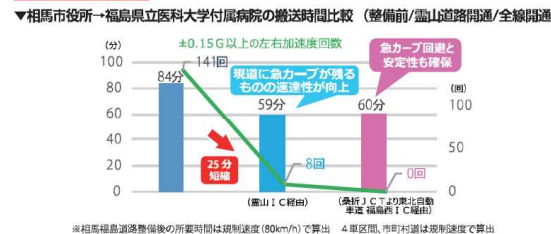
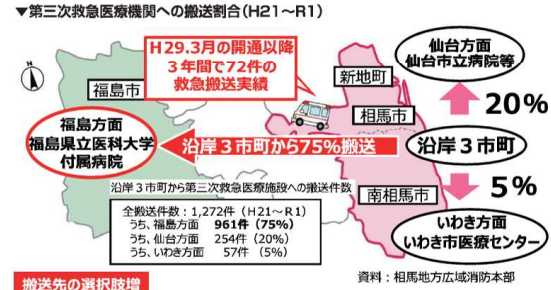
悪天候や災害時においても寸断されない信頼性を確保!

- 相馬市～福島市間は主経路となる国道115号に事前通行規制区間などの通行止めリスクが存在します。
- 代替路(国道349号・原町川保線等)も通行止めリスクが存在します。
- 相馬福島道路の整備により悪天候や災害時においても寸断されないネットワークが形成され、安全確実な交通の確保が期待されます。



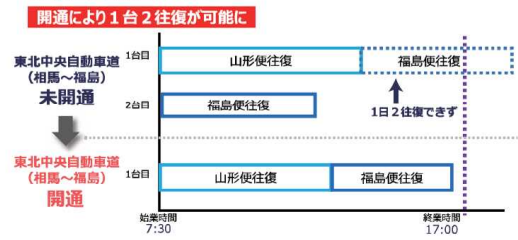
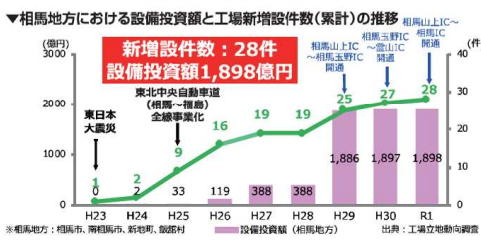
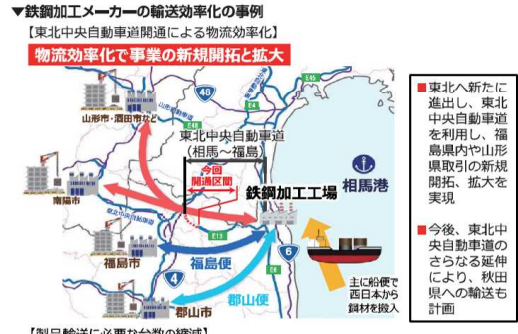
迅速で安定した救急医療活動を支援!

- 第三次救急医療機関がない相馬市沿岸部では、約8割が福島県立医科大学付属病院へ搬送されています。
- 現道は急カーブなど線形不良箇所が多く、搬送時の患者容体への影響が懸念されています。
- 搬送時間の大幅な短縮、安定した搬送が可能となり、「命の道」として救急医療施設搬送の速達性と安定性向上を支援します。



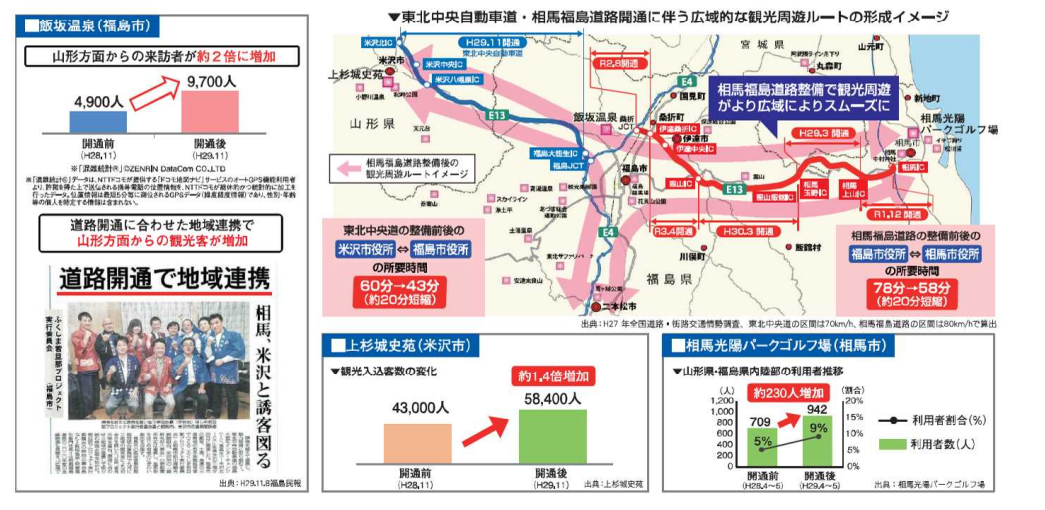
東北中央自動車道や相馬港の整備により産業活性化を支援!

- 東日本大震災後、東北中央自動車道や相馬港の復旧・復興により相馬地方の工場新增設件数や設備投資額が増加しています。
- 相馬港に、新たに立地した鉄鋼加工メーカーでは、東北中央自動車道を利用し、福島県内のみならず山形県等へも取引を拡大しています。
- 東北中央自動車道(相馬～福島)の全線開通により輸送時間が短縮され、被災地の産業活性化を支援します。



広域的な観光交流を支援!

- 東北中央道(福島～米沢)開通後、福島市の観光施設では山形方面からの来訪者が約2倍に増加しています。
- 阿武隈東道路開通後、相馬市内の観光施設では山形県・福島県内陸部からの来訪者が増加しています。
- 相馬福島道路が開通すれば、所要時間の短縮による新たな広域観光周遊ルートの形成と更なる地域連携の強化により、交流人口の増加と活発な観光交流が期待されます。



平成23年11月に事業化した区間のスタートダッシュ

関係者の合意形成と国・県・市町村等の関係機関の連携による課題解決を目的として、定期的に「復興道路会議」を開催。事業のスタートダッシュによる早期完成を目指します。

平成23年11月 事業化

※復興道路会議

平成23年から毎年実施

復興道路等の早期完成に向け、関係機関が連携し課題解決を図るもの。

平成23年11月 復興道路会議(※)及び着工式



相馬市



相馬市山上地内

平成23年11月~12月



測量等土地立入説明会

平成24年1月



中心杭設置式

平成24年4月~5月



設計・用地説明会

平成24年10月~12月



用地契約会

平成30年3月 開通式(相馬玉野IC~霊山IC)



平成25年2月 起工式(相馬西道路)



相馬市山上地内

 国土交通省 東北地方整備局

福島河川国道事務所

〒960-8584 福島市黒岩字榎平36 TEL 024-546-4331(代)

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>